

平成 3 0 年度

第 1 回秋田県農山村ふるさと保全検討委員会

【資料 3】

その他必要な事項

平成30年度「守りたい秋田の里地里山50」推薦地域について

1 募集期間

募集要領第7の1のとおり、平成30年4月10日から6月29日まで実施

2 応募地区数

5市から合計5地域（推薦）

大里（鹿角市八幡平）、大葛（大館市比内町）、坂之下（由利本荘市矢島町）
小沼（大仙市豊岡）、大沢（横手市雄物川町）

3 現地の確認

○募集要領第5の1により県が現地を確認（全地域）

9月6日 坂之下、大沢

9月12日 小沼

9月18日 大里

9月21日 大葛

○秋田県農山村ふるさと保全検討委員による現地調査

9月27日 坂之下、大沢、小沼で実施

4 評価について

○募集要領第5の2の（2）により評価（別添資料のとおり）

○評価は景観（10）、活動状況（20）、PRポイント（20）合計50点満点
とし、審議の対象は35点以上

5 認定について

○募集要領第5の2の（1）により委員会で審議し、秋田県農林水産部長が認定

6 認定後のサポート等について（募集要領第6）

- 認定地域を県のホームページ等でPRし、魅力を積極的に発信することとしており、昨年度から情報発信推進員を選定して各地域の情報をHPにアップし、県内外にPR。
- 棚田等の保全に関する全国研修会等に、予算の範囲内で参加することができることとしており、今年度は9月8～9日に開催された全国棚田サミット（長野県小谷村）に2名を派遣。（大地地域、余目地域）
- 県内外の企業や大学等と協働で行う里地里山の保全活動等を支援することとし、昨年度から秋田の里地里山を守り継ぐプロジェクト事業を実施。
 - ・里地里山のサポート活動支援事業（地域と里地里山サポーターとの協働活動）
 - ☎阿仁戸島内、☎横倉、☎安全寺、☎水沢、☎大地
 - ・里地里山の営農継承支援事業（耕作放棄地防止のための賃借料金助成）
 - ☎阿仁戸島内、☎岩井川、☎手倉
- 認定地域を対象に里地里山に対する県民の理解醸成や訪問者との交流拡大のほか、認定地域間の連携や、新たな認定を目指す地域への意欲増進などを目的として「守りたい秋田の里地里山50カード」を作成し、認定地域周辺の施設に配置したほか、カードを活用した「守りたい秋田の里地里山スタンプラリー」を開催予定（10～12月）
- その他ソフト面、ハード面から支援。

評価一覧

項 目		配 点		大里地域 （鹿角市八幡平）		大葛地域 （大館市比内町）		坂之下地域 （由利本荘市矢島町）		小沼地域 （大仙市豊岡）		大沢地域 （横手市雄物川町）		
景 観		非常に優れている	10		急傾斜でかつ狭隘な農地が山裾に点在しており、営農条件が非常に悪い中、地域住民で構成する農業団体によって営農・保全されており、自然や風景が保たれている。そばの花が咲く時期が素晴らしい。		山と川に囲まれた農地を、任意団体「大葛青若会（おおくぞせいわかい）」を中心に営農が継続され、景観も守られている。全体的に緩勾配であることから、景観の評価は「普通」。		地域住民により管理されているほか、そばの花が満開のころになると素晴らしい風景が堪能できる。鳥海山国際禅堂からの眺めが素晴らしい。		ほたるが数多く生息する地域を集落で大切に保全しており、景観が優れている。若干、自己保全管理面積があるため、評価は「優れている」。		条件不利な農地を多く抱えながらも営農が継続されている。貴重な湿原植物が多く生息している「鍛冶台いこいの森」があるなど景観・環境の保全にも努めている。自己保全管理面積が多く見受けられることから、景観の評価は「普通」。	
		優れている	7	10 / 10		5 / 10		10 / 10		7 / 10		5 / 10		
		普通	5											
地域住民 の 活動状況	(1) 参加 人数	集落の半数以上が参加	10		日本型直接支払制度を活用し、集落の半数以上が参加して農地の維持保全を行っている。		大葛青若会を中心に、紫陽花クリーンアップ等に地域住民の半数以上が参加している。		集落の半数以上が共同活動に参加し、優れた景観を保全している。		日本型直接支払制度を活用し、集落の半数以上が参加して農地の維持保全を行っている。		住民一体となって、維持・保全活動を行っている。特に春には一斉クリーンアップを実施し、地域の景観・環境の保全に努めている。	
		集落の3割以上が参加	7	10 / 10		10 / 10		10 / 10		10 / 10		10 / 10		
		その他（3割未満）	5											
	(2) 継続 年数	5年以上	10		平成12年から中山間地域等直接支払交付金による活動を続けている		大葛青若会は、平成22年から地域の中心組織として活動している。		平成17年から中山間地域等直接支払交付金による活動を実施し、平成19年度からは多面的機能支払交付金を活用し活動を続けている。		平成19年から多面的機能支払交付金を活用し、農業者のみでなく、敬老会、婦人会、子供会も参加し地域内のクリーンアップや花の植栽活動に取り組んでいる。		平成12年から中山間地域等直接支払交付金を実施し、平成19年から多面的機能支払交付金による活動を続けている。	
3年以上		7	10 / 10		10 / 10		10 / 10		10 / 10		10 / 10		10 / 10	
その他		5												
P R ポイント	1項目5点、満点を20点とする。 ※（項目数）×5点		15 / 20		そばの栽培に重点的に取り組んでおり、「大日堂そば」として商品化し、道の駅「鹿角あんたらあ」や、地元スーパー等で販売している。		大葛青若会は、転作田を利用したそばの作付けを行い、乾麺「大葛プレミアム」として商品化しているほか、そば打ち体験を開催するなど、意欲的に活動している。		坂之下番楽は約400年の歴史があり、1970年に県の無形民俗文化財に指定されている。坂之下番楽保存会によって春の神社のお祭り、お盆、元旦に地域に伝わる伝統行事として、披露されるなど文化を伝承してきている。		ほたるが生息する環境を適切に管理し、鑑賞会を開催するなど、環境保全活動に積極的に取り組んでいる。		開村当時からある大沢盆踊りを保存会を立ち上げ伝承に努めている。	
					隣接集落で行われる大日堂舞楽（国指定重要無形文化財指定、ユネスコ無形文化遺産登録）の一部（駒舞、鳥舞、工匠舞）が伝承され、毎年1月2日に奉納している。		この地域は古くから金山で栄えてきたが、鉱夫やその家族が眠る金山墓地は住民の努力により大切に保存されている。また、鉱山で亡くなった霊を弔うための「金山太鼓」を守り続けている。		地域内にある鳥海山国際禅堂での行事、施設の保全に協力している。また、ここから眺めるそばの花と鳥海山がすばらしい。		集落の奥には「鳥越の滝」があり、森林浴が楽しめる憩いの場となっているほか、小沼地域を対象とした簡易水道としても使用しているため、滝周辺の環境保全にも取り組んでいる。		地域の安全と五穀豊穡を願う活動が行われており、平成28年には「どんと焼き」を復活させた。	
					市指定無形民俗文化財「大里川原稻荷神社先祓舞(さきばらいまい)」の保全・継承にも努めている。		地域住民で運営している「大葛温泉」では、住民はもとより県外からも利用者があるほか、夏祭りを開催するなど、交流が図られている。		矢島フットパスを楽しむ会のルートとして、イベントの開催に協力している。		地域上流にある小沼山には、約1300年前に草創されたといわれる小沼神社があり、集落で大切に管理・保存されている。また、例祭には多くの参拝者が訪れるなど、交流の場にもなっている。		奈良時代に創建された「金峰神社」で例祭を行うなど、伝統と文化を守り続けている。	
計				45 / 50		40 / 50		45 / 50		42 / 50		40 / 50		

守りたい秋田の里地里山50 認定・推薦地域位置図

秋田県管内図

No.	地域名	所在地
33	大里	鹿角市八幡平
34	大葛	大館市比内町
35	坂之下	由利本荘市矢島町
36	小沼	大仙市豊岡
37	大沢	横手市雄物川町

 H30年度推薦地域

No.	地域名	所在地
1	小割沢	鹿角市八幡平
2	茂内屋敷	大館市雪沢
3	別所	大館市十二所
4	八木沢	上小阿仁村沖田面
5	阿仁小様	北秋田市阿仁
6	阿仁戸島内	北秋田市阿仁
7	横倉	藤里町藤琴
8	中台	八峰町峰浜水沢
9	谷地田	五城目町内川浅見内
10	黒土	五城目町内川黒土
11	帝釈寺	五城目町馬場目
12	安全寺	男鹿市北浦
13	須郷	由利本荘市東由利
14	横岡	にかほ市象潟町
15	余目	大仙市内小友
16	七滝	美郷町六郷東根
17	三又	横手市山内
18	狙半内	横手市増田町
19	塚須沢	横手市大森町
20	中ノ台	湯沢市皆瀬
21	土沢	湯沢市山田
22	落合	羽後町軽井沢
23	岩井川	東成瀬村岩井川
24	手倉	東成瀬村椿川
25	水沢	鹿角市八幡平
26	大地	小坂町大地
27	萱ヶ沢	秋田市雄和
28	長坂	由利本荘市長坂
29	滝	由利本荘市滝
30	釜坂	大仙市南外
31	白岩	仙北市角館町
32	中飯沢	羽後町飯沢

 H27年度認定地域
 H28年度認定地域
 H29年度認定地域